

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 26	利用者のライフスタイル、個性、価値観の把握、バックグラウンドに関する情報記録がないため、職員全員での共有が不十分。	利用者のライフスタイル、個性、価値観の把握、バックグラウンドに関する情報収集を深め、職員船員で情報共有し介護に活かす。	・利用者に関わる時間を大切に、本人や家族から知り得た情報を記録する。 ・記録を基に、ミーティングで定期的に話し合いをし、個々のライフスタイルを職員全員が共有する。	12ヶ月
2	43	1日の活動範囲が狭く、歩行などの運動量が少ないため、筋力の低下の可能性はある。筋力の低下により、自立した生活が困難になってくる。	利用者の活動量を増やし、筋力の維持、向上を図り、より生活を楽しめるようにする。	・毎日の体操を継続する。 ・ゲーム感覚の歩行や運動をレクに取り入れる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。